

## 公 示

広島大学転学部への取扱いに関する細則の第3条第2項の規定に基づき、各学部の選考方法等を下記のとおり公示する。

## 記

## 1. 出願資格

本学に在学する学生で、転学部を志望する者。ただし、志望学部において別途指示がある場合はその指示に従うこと。

## 2. 出願手続

転学部を志望する者は、志望学部が定める期間内に志望学部支援室の学士課程担当へ出願の意志を申し出ること。

また、転学部志望の意志が固まった後、すみやかに所属学部支援室の学士課程担当へ申し出たうえで転学部願(所定の用紙)を2月3日から2月10日までに所属学部のチューターを経て所属学部の長へ提出すること。  
※2月1日及び2日が休日のため、出願期間を変更しています。

## 3. 選考・判定方法等

面接の時間、場所等の選考方法の詳細については、志望学部から出願者に通知する。

また、選考にあたっては、各学部が定める選考方法に基づき総合的に判定し、受入れの可否を決定するものとする。

学部	選考方法	選考期日	特記事項
総合科学部	総合科学科 志望の動機、入学試験の成績、学業成績、面接 国際共創科学科 志望の動機、入学試験の成績、学業成績、面接(英語で実施)	3月3日(月)	(1) 総合科学部を志望する者は、令和7年1月10日(金)から1月20日(月)までの間に総合科学系支援室(学士課程担当)に連絡すること。 (2) 総合科学部総合科学科を志望する者は、以下の教育領域から一つを指定して出願すること。 ・人間探究領域 ・自然探究領域 ・社会探究領域 (3) 総合科学部国際共創科学科を志望する者は、TOEiC&L&Rスコア650点以上であることが分かるスコア証明書(※)を転学部願と併せて提出すること。 転学部試験実施日から過去2年以内に実施された試験に限る。なお、原本は、後日返却する。 ※TOEiC&L&R IPテスト含む。ただし、TOEiC&L&R IP(オンライン)は除くが、本学において試験監督者が陪席して指定の場所で実施するオンライン受験のスコア証明書は可とする。
文学部	入学試験の成績、学業成績、志望理由等による書類審査、面接	2月26日(水)まで	(1) 文学部へ転学部を願ひ出る者は、コース配属の希望(志望)調査を行うので、令和7年1月10日(金)から1月20日(月)までの間に、人文社会科学系支援室(文学部担当)へ連絡すること。なお、志望コースによって、選考期日が異なる。
教育学部	面接等、調査書、入学試験の成績	3月3日(月)	(1) 教育学部を志望する者は、令和7年1月10日(金)から1月17日(金)までの間に教育学系総括支援室(学士課程担当)に連絡すること。 (2) 健康スポーツ系コース、音楽文化系コース、造形芸術系コースを希望する者には、面接と実技検査を実施する。
法学部	志望の動機、学業成績、転学部試験「総合問題」(※) ※論文・評論等を題材とし、法学・政治学・社会学を中心とした社会科学系の学問を学ぶ上で必要な読解力、論理的思考力、文章表現力等をみる。 併せて英語の読解力をみる設問を含む。	3月12日(水)	(1) 欠員が生じた場合に、受入れを許可することがある。 (2) 法学部を志望する者は、令和7年1月14日(火)から1月20日(月)までの間に、東干田地区支援室(法学部担当)窓口で必ず受け付けを済ませること。 (3) 法学部には、昼間コースと夜間主コースという2つのコースがあるので、出願時に希望するコースを届け出ること。 (4) 法学部の授業は、両コースとも東干田キャンパスで開講される。
経済学部	志望の動機(志望理由書を含む。)、学業成績、入学試験の成績、小論文、面接	3月12日(水)	(1) 欠員が生じた場合に受入れを許可することがある。 (2) 経済学部への転学部を出願できる者は、今年度末において、教養教育科目の外国語科目4単位を含む30単位以上修得し、GPAが7.5以上となる見込みの者とする。 (3) 経済学部昼間コースを志望する者は、令和7年1月14日(火)から1月20日(月)までの間に、人文社会科学系支援室(経済学部担当)、経済学部夜間主コースを志望する者は、令和7年1月14日(火)から1月20日(月)までの間に、東干田地区支援室(経済学部担当)窓口で必ず受け付けを済ませること。
理学部	数学科、物理学科、化学科 志望の動機、入学試験の成績、学業成績、筆記試験、面接 生物科学科 志望の動機、入学試験の成績、学業成績、小論文、面接 地球惑星システム学科 志望の動機、入学試験の成績、学業成績、TOEiC&L&Rスコア、口頭試問	3月12日(水)	(1) 理学部では、施設、設備等のハード面を考慮した上で、受入れを許可することがある。 (2) 理学部を志望する者は、令和7年1月10日(金)から1月24日(金)までの間に理学系支援室(理)(学士課程担当)に連絡すること。 (3) 地球惑星システム学科を志望する者は、TOEiC&L&Rスコアの提出が必要である。
医学部	志望の動機、入学試験の成績、学業成績、面接	3月4日(火)	(1) 欠員が生じた場合に受入れを許可することがある。 (2) 医学部を志望する者は、令和7年1月10日(金)から1月15日(水)までの間に、露地区運営支援部学生支援グループ(医学部担当)に連絡すること。 (3) 医学科への転学部を出願できる者は、次の各号に該当する者とする。 ・広島大学の学部在籍している者で、在籍期間が当該年度の3月31日をもって2年以内の者 ・一般入試(前期日程に限る。)で入学した者 ・前号の個別学力検査等の得点が、出願者の受験年度におけるA(s)配点・A(em)配点又はB配点の最低得点を上回っていること ・医学科への転学部を許可された者のカリキュラム上の配属年次は1年次となり、転学部後最低6年在学することを了承すること (4) 医学科においては、提出書類の内容によっては、第一次選考を行う場合がある。
歯学部	志望の動機、大学入学共通テスト(もしくは大学入試センター試験)の成績、学業成績、面接	3月13日(木)	(1) 転学部の選考は、公示日において当該年度に入学した1年次の在籍者数が各学科・専攻の入学定員の100%未満の場合に行う。 (2) 歯学部を志望する者は、令和7年1月10日(金)から1月17日(金)までの間に、露地区運営支援部学生支援グループ(歯学部担当)に連絡すること。 (3) 転学部を許可された者のカリキュラム上の配属年次は、原則として1年次とする。 (4) 大学入学共通テスト(もしくは大学入試センター試験)の成績によっては、第一次選考を行う場合がある。
薬学部	志望の動機、大学入学共通テスト(もしくは大学入試センター試験)の成績、学業成績、小論文、面接	3月3日(月)	(1) 転学部の選考は、1年次在籍者数において、欠員が生じた場合に行うことがある。 (2) 薬学部を志望する者は、令和7年1月10日(金)から1月16日(木)までの間に、露地区運営支援部学生支援グループ(薬学部担当)に連絡すること。 (3) 転学部を許可された者のカリキュラム上の配属年次は、原則として1年次とする。 (4) 提出書類の内容によっては、第一次選考を行う場合がある。
工学部	志望の動機、入学試験の成績、学業成績、面接、口頭試問	3月3日(月)	(1) 工学部を志望する者は、令和7年1月10日(金)から1月16日(木)までの間に工学系総括支援室(工学部担当)に連絡すること。 (2) 第一類及び第三類では、プログラム配属の希望調査は2年次前期末に行う。各プログラムへの配属は、本人の希望及び学業成績を考慮して決定する。 (3) 第二類及び第四類を志望する場合は、希望するプログラムを明記すること。
生物生産学部	志望の動機、入学試験の成績、学業成績、面接(試問を含む。)	3月12日(水)	(1) 転出していく学生がいる場合に受入れを許可することがある。 (2) 生物生産学部を志望する者は、令和7年1月10日(金)から1月15日(水)までの間に生物学系総括支援室(学士課程担当)に連絡すること。 (3) 生物生産学部ではプログラム配属の希望調査は2年次前期末に行う。プログラム配属は本人の希望及び学業成績を考慮して決定する。 (4) 転学部願の「専攻・専修・コース」欄は記入しないこと。
情報科学部	志望の動機、入学試験の成績、学業成績、面接、口頭試問	3月3日(月)	(1) 情報科学部を志望する者は、令和7年1月10日(金)から1月16日(木)までの間に工学系総括支援室(情報科学部担当)に連絡すること。

## 4. 選考結果発表期日

令和7年3月21日(金)

## 5. 許可期日

令和7年4月1日(火)

令和7年1月10日

広島大学長